

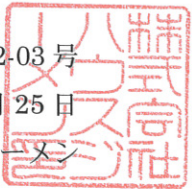
日本躯体処理株式会社 御中

設計施工基準第3条に係る確認書

G基準確認第12-03号

平成24年5月25日

株式会社ハウスジーンズ



御社からご提出いただいた設計施工基準第3条に係る申出書（平成23年1月11日付）について、設計施工基準第3条に基づき、下記のとおり確認しましたので通知します。

保険契約申込みの際には本書写しを添付いただくようお願いします。

記

1. 工法名

RC ガーデックス防水工法

2. 工法の概要

コンクリートの水密性を向上させる防水剤をコンクリート打設後に塗布することでコンクリート自体に防水性を持たせる工法。コンクリート等の仕様は下表によるほか「RC ガーデックス製品のご案内」に従うことを条件とする。

RC ガーデックス防水工法に係るコンクリート等の仕様表		
コンクリートの調合	水セメント比	45%～60%
	単位水量	185kg/m ³ 以下
	スランプ値	18cm以下
スランプの形状	勾配	1～3/100以上
	スラブ厚	15cm以上
コンクリートの打設 及び 打設後の措置	打設方法	パイプレーター及びタンピング等による締め固め・脱泡、レイトランスの除去
	ひび割れ防止措置	開口部等の補強、メッシュ
	ドレイン廻り納め	充填用施工目地を設置
	打設時の管理体制	コンクリート技士及び2級以上の建築施工管理技士（躯体）による施工
	型枠存置期間	JASS5に準拠
	養生方法	施工後、夏季は4日間、冬季は2日間を目処に散水

3. 適用しない条項

設計施工基準第14条第2項（防水工法）、第15条（パラペット上端部）、第17条（排水勾配）

以上